



# サイ砂防だより

令和3年度 第1号(令和3年5月発行)



左の写真は、事務所近くを流れる犀川と青空に映える残雪の北アルプスです。新緑がまぶしい季節になりました。

サー坊  
(犀川砂防事務所マスコットキャラクター)



## 地区防災マップ(自主避難計画)が完成しました

事業名: 防災・安全交付金(総合流域防災)効果促進事業(砂防)

池田町 中島地区と筑北村 別所区の2地区において、地区防災マップ(自主避難計画)が完成しました。地区防災マップは、地域の皆さんが主体となって危険箇所や災害箇所、緊急避難場所等を示した防災マップを作り、災害時の「早い避難」につなげるものです。



池田町 中島地区では、『中島地区の防災を考える住民懇談会』において、地区住民によって検討され、令和2年10月に完成しました。



筑北村 別所区では、『別所区の防災を考える住民懇談会』において、地区住民により検討され、令和2年12月に完成しました。

## 自然石による砂防堰堤の補強・修景を行いました

事業名: 国補通常砂防(事業間連携)事業

個所名: 芦澤 東筑摩郡麻績村 根尾

既設コンクリート堰堤の改築にあたり、上下流にある国の登録有形文化財「芦澤石積堰堤」に配慮し、自然石による補強・修景を行いました。

【工事概要】 堰堤補強工 H=4.65m L=22.0m

【事業年度】 H26～R4



着手前(既設堰堤:昭和49年完成)



竣工(R3.3月)

## 既設砂防堰堤の機能増進のため、 堆積土砂の撤去を行いました

事業名: 防災・安全交付金(総合流域防災)砂防事業  
個所名: 東条川 東筑摩郡筑北村 東条砂防堰堤

東条川は昭和33年、34年に土石流災害が発生し、昭和46年に東条砂防堰堤が建設されました。近年の異常気象や山地の荒廃などにより土砂の堆積が進んでいたため、下流域の土砂災害に対する安全度の向上を図ることを目的に、堆積土砂の撤去を行いました。

【工事概要】 堆積土砂撤去工 V=17,800m<sup>3</sup>

【事業年度】 R元～R4



土砂堆積状況(R2.10月)



土砂撤去後(R3.3月)

## 地すべり対策工事を行い、市道の安全通行を確保しました

事業名: 災害関連緊急地すべり対策事業・  
防災・安全交付金(地すべり対策)事業  
個所名: 安曇野市 金井沢

安曇野市 金井沢地区では、令和元年10月の台風19号により地すべり活動が活発化し、土砂が押し出し、市道の通行止めが発生しました。応急対策として、大型土のうによる通行の確保を図るとともに、新たな変状や拡大がないか、監視、警戒をしてきましたが、このたび周辺の地すべり対策工事が完了し、市道が安全に通行できるようになりました。今後は、斜面上部の対策工事や隣接部の調査をおこない、一層の安全確保を図ってまいります。

【工事概要】 横ボ-リング工 L=422m、水路工 L=117.8m、鋼管杭工 L=12.5m N=12本、グラウンドアンカー工 L=13m N=6本

【事業年度】 R元～R9



令和元年台風19号による市道への土砂の押し出し



対策工事了完了(R3.3月)